

平成19年度の主な工種の契約状況

19年度全般

主な工種の落札率の推移

- 全体的に17年度から徐々に低下。主な工種全体では、17年度下半期から4.55ポイント低下
- 主な工種10工種のうち、電気を除く工種が90%以下となった。
- 特に、トンネル、舗装、鋼橋、造園が、民営化直後の17年度下半期に比べ、大きく低下した(26.84～6.72ポイント低下)。
- これらは、経済の長期低迷と公共事業の縮小による競争の激化に加え、250万円超は原則一般競争入札としたことや総合評価落札方式を拡大したこと、入札前交渉方式など新たな入札・契約方式を導入したことなどの効果が現れたものと思われる。
- 特に、舗装修繕工事の落札率の低下は、複数年契約や発注ロットを拡大するとともに、交通規制を含めたきめ細かい施工計画を行い、結果的に他の発注機関の発注が少ない4/四半期に発注したことが要因の一つと思われる(19年度は全体38件中、22件を4/四半期に発注)。

	19年度				18年度			17年度下半期		
	件数	落札率(%)	18年度との差	17年度との差	件数	落札率(%)	前年度との差	件数	落札率(%)	
土木	34	84.99	+2.53	5.90	20	82.46	8.43	46	90.89	
トンネル	4	64.95	3.12	26.84	2	68.07	23.72	11	91.79	
舗装工事	全体	52	85.58	5.71	8.55	59	91.29	2.84	27	94.13
	新設	14	88.25	6.03	8.28	13	94.28	2.25	3	96.53
	補修	38	84.59	5.86	9.24	46	90.45	3.38	24	93.83
PC橋	6	86.64	+7.85	3.30	7	78.79	11.15	9	89.94	
鋼橋	8	77.76	4.12	6.72	14	81.88	2.60	19	84.48	
電気	16	90.90	0.23	+2.41	16	91.13	+2.64	5	88.49	
塗装	14	75.02	+11.72	-	8	63.30	-	0	-	
造園	10	68.96	15.85	14.01	22	84.81	+1.84	12	82.97	
遮音壁	17	86.56	+2.47	+2.93	5	84.09	+0.46	6	83.63	
標識	11	87.34	+6.57	+27.29	10	80.80	+20.75	7	60.05	
主な工種全体	172	83.53	1.92	4.55	163	85.45	2.63	142	88.08	

- 対象は、250万円以上の競争入札工事です。
- トンネル工事は、土木工事のうち発注件名にトンネルが含まれる工事をいいます。
- 平均落札率は契約1件ごとの落札率を平均した値(単純平均)です。